

## 【カブ隊夏キャンププログラムについて】

カブ隊夏キャンプのプログラムで今年は宝永山登山を予定しています。標高約 2700mとなり気温が平地より約 15 度低く、最高気温は 15 度前後と予想されます。また山の天気は変わりやすく、天候状態によってはもっと気温が下がる可能性もあります。

登山道は砂・砂利なので歩きづらいですが、スカウト達には良い経験になると思います。

持ち物・装備について若干配慮していただければ、楽しく登山できると思いますので、各ご家庭で出来る範囲で配慮していただければと思います。

### ■リュックについて

ハバザック・ハバザック内について

防水性の有るリュックカバー若しくはランドセルの防雨カバー・自転車のカゴの防雨カバーがあれば雨天時便利です。

(100均でも見かけます)

またカッパ等を着た時にハバザックも隠れるのであれば問題ありません。



↑ランドセルカバー↑

持ち物（衣類・タオル・ティッシュ等）は雨天時を考慮して、ビニール袋（ジップロックが便利）に小分けして入れて収納できるように配慮してください。

登山時は水筒を首からぶら下げるのは危険かつ歩きづらいので、ハバザックに収納します。

### ■服装について

作業着にチーフとカブキャップの着用とします。作業着に関しては長ズボンとしてください。（できれば伸縮素材が歩きやすい）

ソックスはハイソックスが良いです。

服装は薄い服を重ね着し、体温調整します。

(例) 半袖 T シャツの上、長袖 T シャツ若しくは長袖シャツ（薄手）、フリース、ウインドブレーカ若しくは雨具など

歩行時に砂、小石等が靴に入る可能性がありますので、ハイカットのシューズ若しくは登山靴が本来良いのですが、今回は宿泊施設ではなく屋外のバオに宿泊します。よって靴の履き替えを頻繁に行わなければいけない可能性があります。登山以外のときは不便ですので普段の運動靴で行動いたします。

別途登山用の靴を用意される場合、荷物は増えますが、個人装備にパッキングし現地で登山当日に履き替える様にしてください。

また登山靴を今回のために購入する必要はございません、普段の運動靴で十分で、スパッツがあれば砂・砂利は防ぐことはできます。

スパッツ（登山ゲイター・雨カバーなど）について



歩行時にずれるのでゴムひもで靴の裏を引っ掛けられるのが良いです。

上記写真は作業服のワークマン中島通り店で 400 円～500 で売っていましたが、現在 7/27 には全く同じものはありませんでした。

下の写真はアームカバー（防水）にゴムひもを縫い付けました。同店にて 400 円で販売していました。色も各種ありました。



ネット販売・ホームセンター等でも比較的安価なもの見かけます。

下記 URL ネット販売参照（リンクしていませんので URL をいれてください）

<http://shopplain-net.com/SHOP/H-008.html>

<https://item.rakuten.co.jp/suteteko/135750/>

■その他

マスク（風が強い時に砂が口に入らない様にする為）

装備をすべて入れると下記写真のようなボリュームです。余裕はありませんがなんとかは入ります。

今までの登山訓練（金華山）より準備が多少必要です。



準備も訓練の一貫となりますので、各ご家庭で荷造・パッキングの練習も兼ねてよろしくお願いします。

登山装備は登山前日宿泊地で行いますので、キャンプ**出発当日**は『いつもの用意』とスカウト弁当、水筒をお願いします。

チェックリスト作成しましたのでご活用ください。

以上